

『2015 しんくみ 食のビジネスマッチング展－食の商談会ならびに物産展－』開催される

平成27年11月25日(水)、新宿NSビル地階イベントホールにて「2015・しんくみ食のビジネスマッチング展－食の商談会ならびに物産展－」が、全国から42信組の取引先208社を集め、東京都信用組合協会、全国信用組合中央協会及び全国信用協同組合連合会の共催で開催されました。

食の商談会ではスーパーや百貨店、通販業者などのプロのバイヤー428社を迎え、こだわりの商品やサービスを売り込む一方、物産展では来場者に自慢の品々が販売され、ピーク時には身動きができないほどの賑わいとなり、全国を網羅する信用組合のネットワークを活かし、中小企業の皆様の期待に応え、新たな商機獲得につなげることが出来ました。

開場に先立ち午前9時半から当組合業務部次長の司会のもとに行われたオープニングセレモニーでは、当組合車田会長が東京都信用組合協会会長として主催者を代表して挨拶し、「組合員の最大のニーズである販路開拓や販売促進に協力することで事業発展を支援し、さらにはビジネスパートナーとの出会いや組合員同士の横の連携、協働へと発展することを念願し」「今後も創意と工夫を重ね、継続して実施し、マッチングの確率を高めていきたい」と語られました。

来場者数は後援先の金融庁・農林水産省・財務省関東財務局・東京都・全国中小企業団体中央会などの代表を含め約4,300名(うち、当組合お客様バスツアー参加279名)と盛況に終わり、御礼申し上げます。



オープニングセレモニー



物産展の風景